



SASEBO WEEKLY

2006～2007年度テーマ **LEAD THE WAY** 率先しよう 2006～2007年度 R.I.会長 **ウィリアム・ビル・ポイド**

佐世保ロータリークラブ 会長●中島 祥一 幹事●富永 雅弘
事務所●佐世保市島瀬町10-12 親和銀行本店内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323
例会場●佐世保玉屋8階(毎週水曜日) TEL 0956-23-8181

平成 19 年 6 月 6 日

第 2,795 回例会

NO 44

《本日》会員数 83名(出席免除会員 24名)・出席 43名・免除者出席 10名・欠席 16名・ビジター 6名・出席率 63.90%

《前々回》会員数 83名(出席免除会員 24名)・出席 45名・メイクアップ 14名

修正出席率 100.00%

会長挨拶

会長 中島 祥一 君

ホトトギスが盛んに鳴く季節となりました。昨年はホトトギスを聞きながら次年度の準備をしておりました。ホトトギスは鶯と同じころ産卵します。それも鶯の巣に托卵するのです。卵は鶯の卵より早く孵化し、鶯の卵を巣の外に押し出し、自分は鶯の雛として育つのです。カッコウ目、カッコウ科です。カッコウも托卵します。今の季節、石盛へ行くとカッコウとホトトギスの声が聞こえます。

今、日本で格差社会の意識が急速に拡がっています。これは重大な問題という言葉があちこちで聞かれます。しかし、日本以外の国はどうでしょう。凄まじいアフリカや南米の格差社会は飢えと貧困をもたらしています。日本の格差社会はまだ飢えをもたらしていない、メタボリックシンドロームなど栄養の取り過ぎが問題になっていることは、まさに奢れる社会の勝手な言い分かもしれません。

一方、120万母子家庭にとっては格差の一端に置かれ、貧困の寸前に来ていることも報じられています。景気の拡大は64ヵ月(5年3ヵ月)の戦後最長記録だといえます。(実感がないですね。)地方はどうでしょうか。やはり格差社会は存在するのでしょうか。矛盾を感じながら今日の挨拶とします。

例会記録

○国歌「君が代」

○ロータリーソング「奉仕の理想」

○卓話者

第5グループガバナー補佐 太田 晴康 君

○ビジター

松浦RC 白石 正良 君

佐世保南RC 直江 弘明 君

佐世保中央RC

牛島 義亮 君、鶴田 明敏 君

四元 清安 君、竹本 慶三 君

○ゲスト

佐世保RC国際奨学生 リン キンギ 林 欣儀 君

幹事報告

幹事 富永 雅弘 君

1. 国際ロータリー

Rotarian誌 6月号

2. 第2740地区ガバナー

田口 厚 君

地区大会実行委員長

西村 金造 君

地区大会記録誌送付のご案内

3. 第2740地区インターアクト委員会

協力校/長崎女子高校、長崎女子商業高校、海星学園高校、活水中・高校

2006～2007年度インターアクト年次大会報告書

4. ガバナーエレクト 野口 清君
クラブ奉仕統括委員長 金武 良弘君

①2007～2008年度クラブ奉仕部門研修セミナー開催について

日時／平成19年7月29日(日)

13時30分より受付 14時開会

会場／マリトピア 1階 佐賀市

出席者／次年度会長、クラブ奉仕担当者

②2007～2008年度インターアクト地区委員長

田中丸治樹君

ホストクラブ会長(長崎出島RC)

殿村 周三君

実行委員長 草野 幸子様

ホスト校 活水中学・高等学校IAC

2007～2008年度インターアクト年次大会のご案内

日時／平成19年8月4日(土)～5日(日)

8/4 14:00登録受付 15:00点鐘

8/5 9:00点鐘

会場／矢太楼 長崎市風頭町

参加義務／IAC生徒、顧問教師、提唱RC
3名以上

5. 佐世保東南ロータリークラブ会長

松田 士郎君

実行委員長 中嶋 徳昭君

佐世保市内8RC親睦ゴルフ大会決算書・お礼状

6. 佐世保学園首席専門官 友清 正善様

意見発表会の賞品等についてお願い

7. 佐世保市海の日協賛会

会長 朝長 則男様

“海をきれいに(ビーチ・クリーンアップ)”への参加ご協力について(お願い)

日時／平成19年7月16日(祝・月)

集合 午前8:30

清掃開始 9:00～1時間程度

集合場所／鹿子前地区 白浜海水浴場

8. 財佐世保地域文化事業団

アルカスSASEBO情報誌「コンパス」送付のお知らせ

9. 国際ロータリー

Rotarian誌 5月号

10. 6月3日(日) 市民大清掃

中央公園一带 空き缶回収キャンペーン
11名参加

11. 6月20日(水) 臨時総会

「細則の改正について」

12. 退会の承認

山中康裕会員(6月30日をもって)

委員会報告

■地区米山奨学委員会

立石 徳雄君

5月26日諫早で行
われました地区米
山奨学のオリエン
テーションとカウ
ンセラー研修会に



私とカウンセラー森信正さん、2007～08年度奨学生 林欣儀(リン・キング)さんと3人で参加してまいりました。

奨学金の支給は、このオリエンテーションを受けることが条件となっておりますので、終了後4、5月分の奨学金が支給されました。

林さんは、台湾高雄の出身で現在は長崎県立大学経済学部流通経営学科4年生に在籍中です。卒業後はアメリカ(ワシントン)に渡り更に修学に励み、将来は台湾、日本、アメリカの友好を深める役にたてればと考えておられます。

林欣儀さんより

1年間お世話になります。まだ日本語うまく話せませんが、どうぞ宜しくお願いします。

■次年度地域発展委員会

委員長 菅沼宏比古君

海をきれいに(ビーチ・クリーンアップ)への参加協力についてのお願いがきております。

日時は7月16日(祝・月)午前



8:30分にパールシー・ヨットハーバー前の芝生のある公園に集合で、午前9:00～1時間程度となっております。詳しくは回覧を廻しておりますので多くの方の参加を宜しく願います。

新入会員 入会式

JR九州ハウステンボスホテル

代表取締役社長 田中 龍治君



ニコニコボックス

親睦活動委員会 幸良 秋夫君

松浦ロータリークラブ

ガバナー補佐 太田 晴康君

4回目の訪問です。IMでは大変お世話になりました。補佐としてお礼に参りました。ありがとうございました。今日はよろしくお願ひ致します。

松浦ロータリークラブ 白石 正良君

よろしくお願ひします。

佐世保中央ロータリークラブ

牛島 義亮君、四元 清安君

こんにちは、佐世保中央ロータリークラブの次年度の会長をさせていただきます牛島です。今日は幹事予定者の四元君と事前勉強に來ました。宜しくお願ひします。また、JCOBの方や同級生の皆様には常日頃より大変お世話になっておりますので、併せて感謝も申しあげます。特にいつも北星会の理事会に代理出席ばかりさせる増本さん、先日の石盛の月例で残り15ホールを2アンダーで回り、同伴者のペースを完全に狂わせた石井さん、

來期は少し同級生に気を配って私がロータリー活動に邁進できるよう協力お願ひします。

中島 祥一 会長、富永 雅弘 幹事

福田 金治君、安福鴻之助君

山縣 義道君

太田晴康ガバナー補佐のご來訪並びに卓話に感謝して。

安福鴻之助君、山縣 義道君

田中龍治君のご入会を歓迎いたします。

石井 正剛君、有蘭 良太君

増本 一也君

佐世保中央RC 次年度会長の牛島義亮さん、次年度幹事の四元清安さん、パスト会長竹本慶三さんのご來訪歓迎いたします。

川富 正弘君、加納洋二郎君

先日、次年度の親睦活動と出席の合同委員会に多数ご参加いただき、ありがとうございました。

田中 信孝君

結婚記念月のお祝ひありがとうございました。

ニコニコボックス 本日合計 19,000円
累計 977,000円

委員会タイム

親睦活動委員会 委員長 高田 俊夫君

歌の時間「赤とんぼ」合唱



卓 話

『IMを終えて思うこと』

第5グループガバナー補佐

太田 晴康 君



2月24日(土)のIMのご協力大変有難うございました。私の第5グループガバナー補佐の役も後1ヵ月で終わります。平戸RC、北松浦RC、佐世保西RC、松浦RCと6月6日の佐世保RCでの訪問で私の役目は終わります。

IMについて考えてみますと、テーマ「ロータリーを楽しもう」です。第1部のアンケートについての意見や、また、第2部の御三方のバスターガバナーのお話を拝聴して私なりに思うことを述べてみたいと思います。バスターガバナーの述べられた中で、米山梅吉さん(東京ロータリークラブ初代会長)は、ロータリーの例会は人生の道場であると言われました。そしてロータリーは自分の人格を形成し、知識を増やし、自分の仕事に役に立ってゆく修行の場であるので、ロータリーは楽しくないというところではありません。人それぞれの考え方があると思いますが…と言われました。

また、楽しむという事は「心が満たされた時」のことをいうのではないと言われました。楽しい様にするにはどうすればいいか、例会においてはまずお互いが話しかけ、楽しい場を持ちたいものです。そして自分なりの目的を持って行動し、また、楽しみを作って非常に個性の強い方が多く集まり仲良くやっている訳は、①ロータリーの例会や集会で個性をあまり出し過ぎないこと。これがロータリーを楽しむするひとつの大きな柱だと思います。②個人的な感情をロータリーに持ち込まないことと言われました。これは自分自身の事であり、相手に対する思いやりではないかと思えます。楽しさはこちらゆきたいものです。

あるバスターガバナーは、「私は50年ロータリーにおいて、感じる事は個人差がありますが、自分なりの心の友を持つよう努力してゆくことが自分を自然に、自分を錬磨してゆき、そこに親睦が生まれて来るのではないかと考えます。ロータリーは『出会いの重なり』を土台にして育まれてゆくものである」と言われた方がおられました。出会いについて私が思うことがあります。それは「一期一会」です。それについて少し述べてみます。

一期一会は私のロータリー人生の34年間の中でいろいろな方との出会いがあり、別れがありました。「一期一会」という言葉の由来は、井伊直弼は桜田門外の変に倒れた薄命(46歳)の人でありました。彼には「茶湯一会集」という大著があります。これには、石州流茶人、号宗観としての一流の見識が綴られています。「そもそも茶の交会は、一期一会とって、たとえ、幾度おなじ主客と交會するも、今日の会に再びかえらざることを思えば実にわれ一世一度の会なり」と記されています。一期一会とは、「一生涯においてただ一度の会合であること、一生に一度限りだとの表現である。会ったときが別れのときなのだ。たとえ幾度会う人であっても今日の会合はもう二度と回って来ない。だから自分に責任を持つべきである。」そう思うとロータリーで会ういろいろな方との出会いを大切に、また、クラブ内の会員の方々とのお付き合いを大切にしていきたいものです。今年のテーマである「率先しよう」を自分なりに解釈して、率先していろいろな方々と交わっていききたいものです。

次回例会予告

卓話 高梨真由美様
「SSK」

(今週の担当 松尾 文隆)

クラブ会報委員会

委員長 古賀 巖 委員 小川 洋・長富 正博
松尾 文隆